



2024年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2023年11月10日

上場会社名 天龍製鋸株式会社
コード番号 5945 URL <https://www.tenryu-saw.com>
代表者 (役職名) 代表取締役社長
問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営管理部長
四半期報告書提出予定日 2023年11月13日
配当支払開始予定日
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
TEL 0538-23-6111

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第2四半期の連結業績(2023年4月1日～2023年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	5,358	25.7	538	56.3	841	48.9	600	47.4
2023年3月期第2四半期	7,211	3.1	1,231	15.0	1,646	5.3	1,142	4.0

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 1,810百万円 (17.2%) 2023年3月期第2四半期 2,187百万円 (7.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	64.90	
2023年3月期第2四半期	123.41	

(注) 当社は、2023年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を実施したため、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して「1株当たり四半期純利益」を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第2四半期	35,797	33,011	92.2
2023年3月期	34,739	31,802	91.5

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 33,011百万円 2023年3月期 31,802百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期		0.00		130.00	130.00
2024年3月期		0.00			
2024年3月期(予想)				40.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

当社は、2023年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を実施したため、2024年3月期(予想)における期末配当金については、当該株式分割後の内容を記載しており、株式分割を考慮しない場合の1株当たり期末配当金及び年間配当金は80円となります。なお、2023年3月期については、当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	12,500	7.6	1,250	28.0	1,500	36.1	1,050	36.6	113.45

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

当社は、2023年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を実施したため、2024年3月期の連結業績予想(通期)における1株当たり当期純利益については、株式分割の影響を考慮しております。

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期2Q	11,147,634 株	2023年3月期	11,147,634 株
期末自己株式数	2024年3月期2Q	1,892,834 株	2023年3月期	1,892,772 株
期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期2Q	9,254,853 株	2023年3月期2Q	9,254,912 株

(注) 当社は、2023年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を実施したため、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して「期末発行済株式数」「期末自己株式数」及び「期中平均株式数」を算定しております。

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、米国では、個人消費や雇用環境が底堅く推移している反面、金融引き締め政策が不動産・住宅市場などに影響を及ぼしています。欧州では、ウクライナ情勢の影響が続き、インフレの高止まりにより個人消費が低迷し、経済成長は緩やかなものになっています。中国では、不動産市場や生産活動に弱さがみられ、景気回復のペースは鈍化しています。

わが国経済は、新型コロナウイルス感染症の行動規制緩和に伴い、設備投資や個人消費は緩やかに回復しているものの、地政学リスクの高まり、資源価格高騰、金融引き締め等による世界経済減速懸念など、依然として先行き不透明な状況で推移しています。

このような状況下、当社グループにおきましては、中期経営計画(2021年度～2023年度)に掲げた重点戦略のうち、「効率的な生産体制の構築」、「新製品の開発及び既存技術の向上」を推し進めてまいりましたが、業績をけん引してきた住宅資材用チップソーの巣ごもり需要が落ち着き、各国での金融引き締めによる住宅需要低迷、サプライチェーンの在庫調整長期化等の影響により、当第2四半期連結累計期間における売上高は5,358百万円(前年同四半期比25.7%減)となりました。利益面では、原材料・エネルギー価格の高騰、受注減少による工場稼働率の低下を主因として、営業利益は538百万円(前年同四半期比56.3%減)、経常利益は841百万円(前年同四半期比48.9%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は600百万円(前年同四半期比47.4%減)となりました。なお、2023年度後半にはコロナ禍以前の受注水準へ戻ることを見込んでいます。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

① 日本

住宅資材用チップソー、金属用チップソーの輸出が減少したことにより、売上高は4,509百万円(前年同四半期比23.9%減)、セグメント利益(営業利益)は、317百万円(前年同四半期比42.0%減)となりました。

② 中国

主力生産品である住宅資材用チップソーの受注減少により、売上高は1,630百万円(前年同四半期比44.2%減)、セグメント利益(営業利益)は、受注減少による工場稼働率の低下が大きく影響し、90百万円(前年同四半期比83.2%減)となりました。

③ アジア

中国と同様、主力生産品である住宅資材用チップソーの受注・販売が大きく減少し、売上高は434百万円(前年同四半期比45.5%減)、セグメント損失(営業損失)は、工場稼働率低下の影響が大きく、△31百万円(前年同四半期は106百万円のセグメント利益(営業利益))となりました。

④ アメリカ

金融引き締めによる住宅・建築市場の低迷の影響で、住宅資材用チップソーの販売が減少し、売上高は754百万円(前年同四半期比20.6%減)となりましたが、セグメント利益(営業利益)は、販売価格の見直しと円安効果により、76百万円(前年同四半期比142.8%増)となりました。

⑤ ヨーロッパ

価格競争激化を主因に、金属用チップソーの販売が減少し、売上高は426百万円(前年同四半期比2.3%減)となりましたが、セグメント利益(営業利益)は、円安効果と経費削減により、50百万円(前年同四半期比44.3%増)となりました。

(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想につきましては、地政学リスクの高まり、資源価格高騰、金融引き締め等による世界経済減速懸念など依然として先行き不透明な状況ですが、2023年5月12日に公表しました業績予想を据え置いております。

これは第3四半期以降、住宅資材用チップソーの在庫調整が進み、需要が徐々に回復してくると見込んでいるためです。なお、今後、業績予想の修正が必要となる場合には速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,491,325	8,380,731
受取手形、売掛金及び契約資産	2,288,310	2,734,083
有価証券	2,000,068	1,899,664
商品及び製品	2,726,912	3,035,826
仕掛品	759,719	798,164
原材料及び貯蔵品	2,050,108	2,147,184
その他	221,837	181,370
貸倒引当金	△94,017	△106,639
流動資産合計	18,444,265	19,070,386
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,145,938	2,127,428
機械装置及び運搬具（純額）	4,534,973	4,499,364
土地	2,496,588	2,506,328
その他（純額）	337,376	328,380
有形固定資産合計	9,514,876	9,461,502
無形固定資産	43,291	38,558
投資その他の資産		
投資有価証券	6,137,136	6,625,903
退職給付に係る資産	209,469	214,001
その他	423,585	419,400
貸倒引当金	△33,151	△32,499
投資その他の資産合計	6,737,039	7,226,806
固定資産合計	16,295,207	16,726,867
資産合計	34,739,473	35,797,253

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	618,561	313,459
未払法人税等	250,510	224,224
賞与引当金	199,106	246,268
その他	686,820	614,453
流動負債合計	1,755,000	1,398,406
固定負債		
繰延税金負債	1,161,020	1,371,458
退職給付に係る負債	8,867	10,506
その他	12,080	5,290
固定負債合計	1,181,968	1,387,256
負債合計	2,936,968	2,785,662
純資産の部		
株主資本		
資本金	581,335	581,335
資本剰余金	552,747	552,747
利益剰余金	28,695,318	28,694,348
自己株式	△1,981,245	△1,981,345
株主資本合計	27,848,155	27,847,085
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,432,503	1,914,279
為替換算調整勘定	2,435,494	3,179,806
退職給付に係る調整累計額	86,351	70,420
その他の包括利益累計額合計	3,954,349	5,164,505
純資産合計	31,802,504	33,011,590
負債純資産合計	34,739,473	35,797,253

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年9月30日)
売上高	7,211,132	5,358,853
売上原価	4,511,615	3,528,325
売上総利益	2,699,517	1,830,527
販売費及び一般管理費	1,468,398	1,291,992
営業利益	1,231,118	538,535
営業外収益		
受取利息	33,183	31,575
受取配当金	103,567	70,144
為替差益	257,513	179,118
その他	22,419	22,010
営業外収益合計	416,684	302,848
営業外費用		
リース解約損	377	—
休業費用	988	—
その他	204	—
営業外費用合計	1,569	—
経常利益	1,646,233	841,384
特別利益		
固定資産売却益	24	4
投資有価証券売却益	—	3,002
特別利益合計	24	3,007
特別損失		
固定資産除却損	10,636	444
特別損失合計	10,636	444
税金等調整前四半期純利益	1,635,621	843,947
法人税、住民税及び事業税	439,168	218,094
法人税等調整額	54,316	25,256
法人税等合計	493,485	243,351
四半期純利益	1,142,135	600,596
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,142,135	600,596

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益	1,142,135	600,596
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△507,201	481,775
為替換算調整勘定	1,570,581	744,311
退職給付に係る調整額	△17,989	△15,931
その他の包括利益合計	1,045,390	1,210,156
四半期包括利益	2,187,526	1,810,752
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,187,526	1,810,752
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

I 前第2四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント						調整額 (注) 1	四半期連結損 益計算書計上 額(注) 2
	日本	中国	アジア	アメリカ	ヨーロッパ	計		
売上高								
外部顧客への売上高	4,709,253	911,275	205,622	948,924	436,057	7,211,132	—	7,211,132
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,216,543	2,010,216	591,166	1,464	279	3,819,669	△3,819,669	—
計	5,925,797	2,921,491	796,788	950,388	436,336	11,030,802	△3,819,669	7,211,132
セグメント利益	547,654	538,580	106,049	31,673	34,998	1,258,956	△27,838	1,231,118

(注) 1 セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント						調整額 (注) 1	四半期連結損 益計算書計上 額(注) 2
	日本	中国	アジア	アメリカ	ヨーロッパ	計		
売上高								
外部顧客への売上高	3,730,892	375,522	73,987	753,173	425,277	5,358,853	—	5,358,853
セグメント間の内部 売上高又は振替高	778,129	1,254,839	360,325	1,267	930	2,395,492	△2,395,492	—
計	4,509,022	1,630,361	434,312	754,441	426,208	7,754,346	△2,395,492	5,358,853
セグメント利益 又は損失(△)	317,550	90,245	△31,535	76,891	50,493	503,644	34,890	538,535

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。